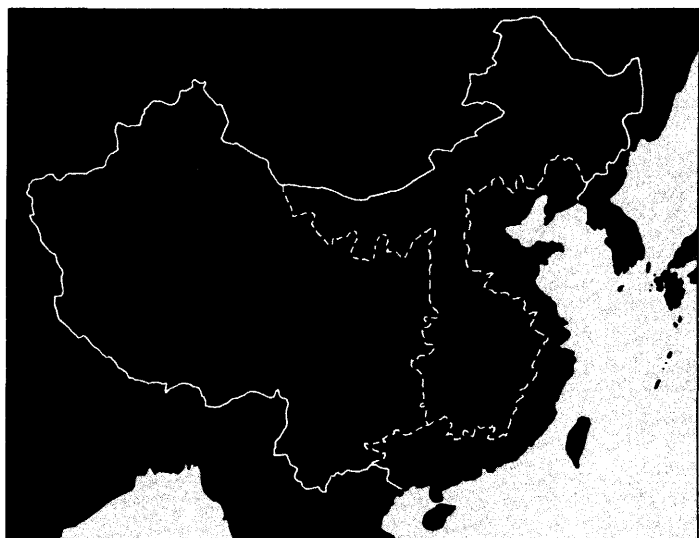


アジアの経済圏シリーズ V

# 90年代中国地域開発の視角

内陸・沿海関係の力学

丸山伸郎編



アジア経済研究所

アジアの経済圏シリーズ V

# 90年代中国地域開発の視角

——  
内陸・沿海関係の力学

丸山伸郎編

アジア経済研究所

編者紹介

丸山伸郎 まるやまのぶお

一九六六年 立教大学経済学部卒業。

一九六六年 アジア経済研究所入所。

一九七〇～七二年 香港中文大学にて客員研究員。

一九八四～八六年 米国ハーバード大学、ジョージワシントン大学にて客員研究員。

一九九一年～ アジア経済研究所経済協力調査室長。

(著作)

『中国の工業化と産業技術進歩』、アジア経済研究所、一九八八年。

*Industrialization and Technological Development in China*,  
Institute of Developing Economies, 1990.

(共著)

『中国経済のディレンマ』、有斐閣、一九八三年。

『転機に立つ中国経済』、アジア経済研究所、一九八五年。

『中国の工業化——揺れ動く市場化路線』、アジア経済研究所、一九九一年。

『華南経済圏——開かれた地域主義』、アジア経済研究所、一九九二年。

『長江流域の経済発展——中国の市場経済化と地域開発』、アジア経済研究所、一九九三年。

アジアの経済圏シリーズ V

90年代中国地域開発の視角——内陸・沿海関係の力学

1994年3月31日発行©

編者

丸山伸郎

発行所

アジア経済研究所

東京都新宿区市谷本村町42

電話 03 (3353) 4231(代表)

印刷・製本 コロニー印刷 ISBN4-258-23005-7

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

1980年代、中央政府は沿海優遇政策をとる一方、内陸地域への財政支援をも継続してきた。しかし、こうした財政主導型の地域開発政策は国家の財政難により破綻しつつあり、また格差の是正に有効な手だてではなかった。90年代に入って中国の地域開発戦略は、軌道を転換しつつある。その目指す方向は、税制改革による中央財政の強化と市場化の徹底による沿海から内陸への生産要素の移転促進である。

本書は1990年代の中国が抱えるこうした課題を、多角的に分析する。

### ●本書の構成●

#### 第1部 改革・開放政策下の地域社会経済の構造変化

##### 第1章 市場経済化と地域経済変動

##### 第2章 開放体制と地域開発

##### 第3章 地域経済発展と労働力移動

##### 第4章 地域開発と都市化の進展

#### 第2部 内陸開発の課題

##### 第1章 西部地域の開発と発展

##### 第2章 西部地域農村経済発展の現状と展望

##### 第3章 陝西省の工業化

##### 第4章 西部少数民族地域の開発戦略試論

##### 第5章 内陸経済発展における辺境貿易の役割

##### 第6章 内陸地域の資源開発とインフラ整備

## 目次

まえがき

### 第1部 改革・開放政策下の地域社会経済の構造変化

#### 第1章 市場経済化と地域経済変動

丸山伸郎……3

はじめに……5

第1節 一九八〇年代改革政策のレビュー……6

1 漸進主義路線……6

2 「放権譲利」の限界……9

第2節 地域政策のレビュー……14

1 不均衡発展戦略の評価……14

内陸への財政投入

2 不均衡発展戦略と産業構造変動……24

国営セクターの役割／地域産業構造転換

第3節 一九九〇年代の地域開発政策の方向……35

分税制の影響／企業税制改革と機会の均等／国営企業改革／農業改革と「造血政策」

第2章 開放体制と地域開発

はじめに……45

第1節 対外開放の成果……46

1 対外貿易と対外借款……46

対外貿易の発展／対外借款の拡大

2 直接投資導入……52

第三の高揚期／投資構造の変化

3 立ち後れた内陸開放……56

少ない内陸の外資導入／地域傾斜政策

第2節 経済発展と地域開発への寄与……60

1 対外貿易と対外借款の役割……60

貿易の役割／対外借款の役割

2 直接投資の役割……62

産業発展への促進／輸出の重要な担い手

3 地域間のアンバランス……65

馬 成 三……43

沿海地域に集中する外資のインパクト／突出する広東省

第3節 新しい局面を迎える対外開放体制……67

1 開放地域の拡大……67

開放中心の多様化／内陸開放の促進

2 外国直接投資政策の調整……71

インフラ分野への投資の奨励／国内市場の開放

3 G A T T 復帰への対応……74

改革を促すG A T T 復帰

第3章 地域経済発展と労働力移動——発達地域と未発達地域の比較——加藤弘之……77

はじめに……79

第1節 産業間での労働力移動……80

1 拡大する地域間格差……80

東・中・西部区分による地域格差／省別一人当たり国民所得の変化／上位五省と下位五省

2 就業構造の変化……84

3 非農業部門の雇用吸収力……86

労働力移動指標／労働力移動指標の地域比較

## 第2節 地域を越えた労働力移動……89

### 1 地域を越えた労働力移動の出現……89

労働力移動の背景／「盲流」の出現／労働力移動の三つの流れ

### 2 労働力移動の地理的・空間の流れ……93

「暫住人口」の増大／省を越えた労働力移動／省内部での労働力移動／広東省・四川省の事例

### 3 出稼ぎ者にみられる個別的特徴……97

性別／年齢／学歴／就業先

## 第3節 労働力移動の要因……100

### 1 過剰労働力の圧力……101

低下傾向にある土地・労働力比率／過剰労働力の規模

### 2 地元での就業機会の少なさ……104

非農業部門の雇用吸収力の地域格差／都市化水準の地域格差

### 3 都市―農村間の所得格差……106

農民―非農民間の消費レベルの格差／地域間での消費レベルの格差

### 4 出稼ぎの主観的動機……108

## 第4節 労働力移出政策をめぐる問題……109

1	「就地転移」の必要性と可能性……	109
---	------------------	-----

地元での就業機会増加の必要性／中西部地域の郷鎮企業発展の限界

2	労働力移出の意義と問題点……	111
---	----------------	-----

労働力移出の意義／労働力移出の問題点

3	立ち遅れた政策的対応……	114
---	--------------	-----

労働力移動の「盲目性」の原因／政府の政策的対応

まとめ……	116
-------	-----

## 第4章 地域開発と都市化の進展

沢田ゆかり……121

はじめ……	123
-------	-----

第1節 計画経済期の都市開発……	127
------------------	-----

1	初期の都市政策の背景……	127
---	--------------	-----

2	都市の急成長……	129
---	----------	-----

3	都市化抑制への転換……	133
---	-------------	-----

第2節 市場経済下の都市化……	136
-----------------	-----

1	経済改革と都市人口の増大……	136
---	----------------	-----

経済改革の進展／農民の都市への流入／流動人口の果たした役割

2	社会資本整備の変化……	143
---	-------------	-----

企業による住宅建設／土地の有償化と使用税の導入／土地使用権の売買／見えない土地  
使用料／貯蓄の利用

3	農村の都市化……	151
---	----------	-----

農村の産業構造の転換／郷鎮企業の役割／農地の有償譲渡

おわりに	——都市の分布と問題点……	156
------	---------------	-----

## 第2部 内陸開発の課題

### 第1章 西部地域の開発と発展

——中国社会科学院経済研究所中国西部開発研究グループ……169

はじめに……	171
--------	-----

第1節	経済改革開始以前の西部地域の開発……	172
-----	--------------------	-----

1	西部地域の開発過程……	172
---	-------------	-----

第一次五カ年計画期（一九五三—五七年）——一九六〇年代中期／三線建設期（一九六

六—七〇年代中期）／一九七〇年代中期以降

2	改革期以前の西部地域開発の特徴とその評価……	177
---	------------------------	-----

改革以前の開発の功罪／弱い波及効果／国営部門主体の開発

## 第2節 改革・開放時期の西部地域の開発……179

### 1 一九八〇年代の西部経済発展の概観……179

国民所得生産額の推移／国民所得支出額格差の拡大／産業構造調整の遅れ

### 2 市場経済化の下での西部地域の発展とその問題点……185

地域間格差拡大の背景・要因／所有制構造の調整と国营企業の改革／所有制構造の調整／国营企業の効率の向上／国营企業改革の問題点／三線工業の調整問題／郷鎮企業の発展と問題点／財政体制の調整／財政收支状況／西部地域に対する投資の推移／一九八〇年代の西部地域投資重点の調整／貧困地区の開発／対外開放の進展／改革下の西部開発の諸側面

## 第3節 一九九〇年代西部地域経済発展の展望……205

### 1 現在の状況……206

依然強い東部の優位性

### 2 一九九〇年代中・後期の中中部・西部地域経済発展の展望……207

中部地域の発展展望／西部開発の困難

### 3 西部地域経済発展の潜在優位とチャンス……209

西部地域の開発チャンス

### 4 一九九〇年代における西部地域の開発戦略……211

開発戦略の選択／二重構造の転換／適正成長維持のための改革の方向

## 第2章 西部地域農村経済発展の現状と展望

賀 曉 東 …… 219

はじめに …… 221

### 第1節 西部地域の農村経済発展 …… 222

1 改革・開放期以前（一九四九—七八年）の開発 …… 222

2 改革・開放期（一九七九—九一年）の開発 …… 224

3 経済成長と産業構造変化の動因 …… 227

### 第2節 農村経済発展の地域間格差 …… 230

1 地域間所得格差 …… 231

2 西部地域の都市・農村間格差 …… 232

3 消費・貯蓄の地域格差 …… 234

消費の地域格差／貯蓄の地域格差

4 経済組織発達度の地域格差 …… 236

5 経済効率の地域格差 …… 238

6 産業構造と郷鎮企業の発展水準の地域格差 …… 239

### 第3節 西部地域農村発展問題の分析 …… 241

1 自然地理要因と社会経済要因 …… 241

自然地理要因／社会経済要因

2 貧困化と低貯蓄率の主要因……………243

3 西部地域の人口問題……………244

深刻な人口圧力／人口増加の経済的影響

第4節 西部農村地域の社会経済発展の展望……………246

1 発展の潜在力……………246

農業資源／鉱工業資源

2 経済構造の転換と郷鎮企業の発展趨勢……………248

3 中央政府の地域開発政策の調整とその評価……………249

4 西部農村地域の余剰労働力の移動問題……………251

余剰労働力規模の予測／農村余剰労働力の産業間・地域間移動の推移／農村余剰労働力移動の制約要因／余剰労働力移転の展望

### 第3章 陝西省の工業化——概観と評価

今井健一……………259

はじめに……………261

第1節 陝西の経済的概観……………261

1 開発の初期条件……………262

人口密度の高さ／工業化の初期条件

2 低い所得水準……………265

全国水準との格差／一九四九年以降の推移

3 経済構造の特異性……………269

二重構造／限界的な農業部門／国営大・中規模企業中心の鉱工業部門

4 成長率格差の要因……………272

部門別成長格差のパターン／農村工業化の格差

第2節 計画経済期（一九四九—七〇年代末）の工業化過程……………276

1 第一次五カ年計画期—調整期（一九五三—六五年）……………276

急速な重工業化／都市人口の急増／農村綿工業の抑圧

2 三線建設期（一九六六—七〇年代末）……………280

重工業建設の再開／構造問題の深刻化／食糧需要の拡大と農業のボトルネック化／農村

経済構造転換の遅れ／都市部門の低い労働吸収力／消費財部門の発達の遅れ

第3節 経済改革期（一九七〇年代末）……………286

地域開発政策の転換／構造的不均衡の制約要因化／国営部門の成長とその限界／資金不

足の深刻化／対外開放

第4節 開発過程の評価と展望……………292

計画経済期——農業生産性向上の遅れ／経済改革期——依然残る構造問題／国営企業改

革の困難／今後の展望

## 第4章 西部少数民族地域の開発戦略試論

栗林純夫……………303

はじめに……………305

第1節 多民族国家としての中国……………306

第2節 民族政策と民族自治地方……………310

1 民族政策の変遷……………310

2 民族自治地方の概念……………311

3 民族自治地方の概況……………314

第3節 少数民族居住地域の経済パフォーマンス……………316

1 内モンゴル自治区……………317

2 新疆ウイグル自治区……………320

3 青海省……………321

4 雲南省……………322

5 広西チワン族自治区……………322

第4節 西部辺境地帯の経済開発戦略……………323

1 青海省の産業構造と重点産業……………324

スカイライン・マップ分析／影響力係数と感応度係数／技術移転の効果

2	新疆ウイグル自治区の開発戦略……………	332
	おわりに……………	336

## 第5章 内陸経済発展における边境貿易の役割

はじめに…………… 345

### 第1節 边境貿易の概念…………… 346

- 1 边境貿易の定義…………… 346
- 2 边境貿易の形態…………… 348
- 3 边境貿易の範囲…………… 350

### 第2節 边境貿易の経緯…………… 352

- 1 改革・開放政策以前の边境貿易…………… 352
- 2 改革・開放時代の边境貿易…………… 353
- 3 「三沿政策」における边境開放政策…………… 355

### 第3節 边境貿易の実態…………… 359

- 1 黒龍江省とロシアの边境貿易…………… 359
- 2 吉林省の边境貿易…………… 363
- 3 内モンゴル自治区の边境貿易…………… 365

4 新疆ウイグル自治区の辺境貿易…………… 366

5 雲南省の辺境貿易…………… 367

6 広西チワン族自治区の辺境貿易…………… 368

第4節 対外貿易における辺境貿易の位置…………… 369

1 辺境貿易の経済的效果…………… 370

2 辺境貿易の問題点…………… 371

第5節 内陸経済発展における辺境貿易の位置…………… 374

1 四川省と辺境貿易…………… 374

2 省間の経済協力…………… 375

3 内陸経済と辺境貿易の連携…………… 376

4 内陸経済発展に対する辺境貿易の役割…………… 378

## 第6章 内陸地域の資源開発とインフラ整備

——西南・西北の資源・産業の現状と今後の開発の方向——  
中嶋誠一…………… 383

はじめに…………… 385

第1節 西南・西北の資源分布と開発状況…………… 387

1 西南…………… 387

第2節	エネルギー資源と需給……	397
2	西北……	394
1	西南……	397
2	西北……	398
第3節	西南・西北の輸送事情……	403
1	西南……	404
2	西北の交通事情と今後の方向……	406
第4節	西南・西北の産業開発の現状と今後の方向……	408
1	西南……	409
2	西北……	414
3	西部開発の方向……	419

執筆者紹介 ● (執筆順)

丸山伸郎 ● アジア経済研究所経済協力調査室長

馬成三 ● 中国アジア太平洋地区研究所副所長／中国を情報する『経済の眼睛』誌編集長

加藤弘之 ● 神戸大学大学院国際協力研究科助教

沢田 ゆかり ● アジア経済研究所経済協力調査室

中国社会科学院経済研究所中国西部開発研究グループ

賀曉東 ● 中国社会科学院経済研究所副研究員／東京大学経済学部客員研究員

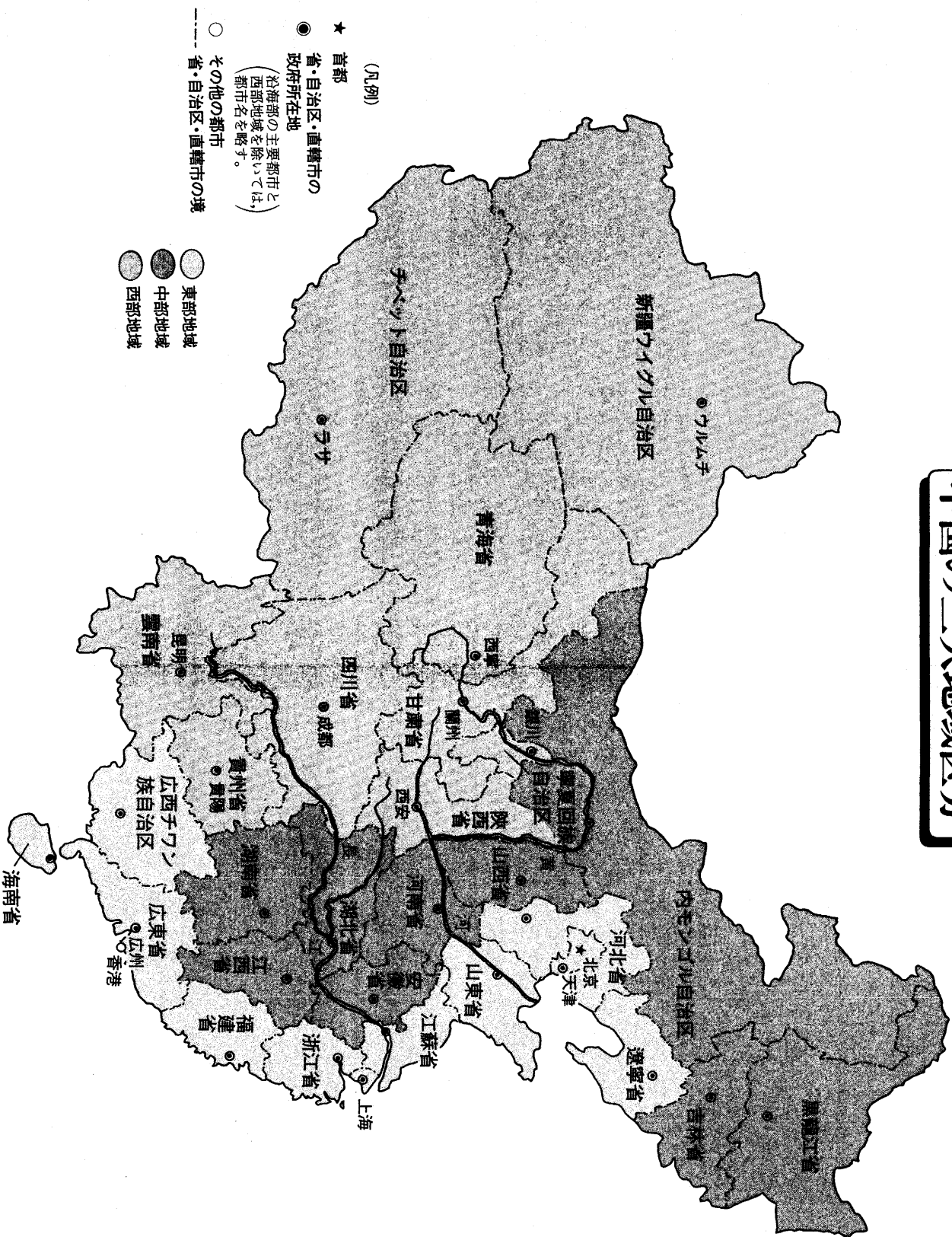
今井健一 ● アジア経済研究所経済協力調査室

栗林純夫 ● 東京国際大学経済学部助教

服部健治 ● 日中経済協会企画調整課長兼調査研究課長

中嶋誠一 ● 拓殖大学海外事情研究所教授

# 中国の三大地域区分



## アジアの経済圏シリーズについて

アジア経済研究所経済協力調査室では、昭和六十一年度から五年間にわたって、アジア各国・地域の工業化の実態と今後の可能性を探る「アジア工業化展望総合研究」を実施してきました。その成果はすでに「アジア工業化シリーズ」(全十五冊)として公刊され、好評を博しております。

「アジア工業化展望総合研究」が実施された八〇年代後半には、アジア地域の工業化の進展を示す新たな傾向として、この地域における経済的相互依存関係が急速に高まる様相を呈しており、これは、地理的に隣接していながらこれまで種々の条件により経済的結びつきが必ずしも強くなかった国・地域の間で、局地的な地域経済圏の形成を目指す動きとして表れてきています。こうした動きは、地域間の分業の展開を通じて域内諸国の経済発展を促進するだけでなく、世界経済に対しても積極的な影響を与える可能性をもっております。

こうしたことから、経済協力調査室では、平成三年度よりアジア工業化展望総合研究の一環として、新たに「アジア経済圏研究」を実施し、その成果を「アジアの経済圏シリーズ」として公刊を開始することとなりました。このシリーズでは、昨今注目されているアジア地域内の地域経済圏について、最新データに基づく域内各国・地域の経済発展および対外関係の分析を通じて、経済圏の実態、今後の発展可能性および予想される方向について検討を加えます。三年度にわたって、年度ごとに二冊の報告書を公刊する予定です。

各位のご愛読が頂ければ幸甚です。

平成四年 春

アジア経済研究所長 宗像善俊